

科目・担当教員	内 容 <small>※授業内容は変更になる場合があります。</small>
<b>教職論（小・幼）</b> （廣田佳彦） （渡辺一弘）	<p>教職の意義と教師・保育者の職務内容を理解し、小学校教諭・幼稚園教諭・保育士などに求められる資質や役割を知るための入門的授業である。教職の制度的位置づけを理解し、教師等の職務内容を講義やDVD視聴を通して学ぶことを目的とする。</p>
<b>発達心理学Ⅰ</b> （山下由紀恵）	<p>保育所保育指針、幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、および小学校学習指導要領に関わる子どもの発達の理解を目標として、(1)児童期までの発達の規則性と里程標、(2)情動と認知の発達メカニズムと発達段階、(3)児童期以降の発達を支える乳幼児の遊び・生活体験、(4)親子関係の発達と社会化の支援、について基本的な事項を講義する。生涯発達心理学の観点から発達段階の役割を理解し、初期経験による人間発達の可塑性、発達心理学の基礎を学ぶ。</p>
<b>音楽Ⅰ</b> （梶間奈保）	<p>この授業では、楽典を中心とした音楽の基礎知識の理解を講義および実践を踏まえながら深めていく。毎回の授業では講義で音楽理論について学び、その理論について鍵盤を使って理解を深めていくため、音楽理論をより実践的に学ぶことができる。さらに、鍵盤楽器を使いながら授業を進めていくため、ピアノ技能の習得にもつなげていく。この他にも、教育の実践的な場面にも活かすことができるよう、毎回、歌遊びや手遊び、子どもの歌を取り上げ学生自身が音楽活動を繰り返し体験し音楽の楽しさを味わっていく。</p>
<b>基礎インドネシア語</b> （塩谷もも）	<p>インドネシア語の初学者を対象とし、インドネシア語の基礎を身に付けることを目標とする。教科書に基づいて段階的に文法を学習しながら基本的な単語を修得していく。特に、日常会話について、インドネシア語でコミュニケーションがとれるようになることを目指し、発音練習や会話練習を積極的に行う。また、語学にあわせて、インドネシアの生活習慣などについても映像資料等を用いながら解説し、その内容を会話表現等に結びつけて解説を行なう。</p>